

当教員名] 古西 勇	対象学年	2	対象学科	理学
	開講時期	前期	必修・選択	必修
	単位数	2	時間数	30

【<概要>又は<一般目標：G I O>】

障害を正確に認識する手段として検査測定及び評価は、理学療法を進める上で重要なプロセスである。つまり理学療法評価は、患者の総合的な情報収集であり、正確な検査測定・評価を通じて、はじめて適切な目標設定と治療プログラムが導かれる。本授業では、各種検査方法の基礎的な知識を整理し学習すること、必要に応じて実習を組み込み技術の習得も行うことを目標とする。

【<学習目標>又は<行動目標：S B O>】

1. 評価の概要（目的、過程、対象など）について理解する。
2. 評価記録の方法、病歴聴取について理解する。
3. 各種評価法について学習し基本技術を習得する。

回数	授業計画又は学習の主題	SBO	
		番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1	評価とは（目的、過程、対象）	1	講義 古西
2	病歴の取り方	2	講義 古西
3	評価記録の方法	2	講義 古西
4	身体計測	3	講義・実習 古西 補助
5	”	3	講義・実習 古西 補助
6	感覚検査・反射検査・脳神経検査	3	講義・実習 古西 補助
7	”	3	講義・実習 古西 補助
8	”	3	講義・実習 古西 補助
9	協調性検査	3	講義・実習 古西 補助
10	”	3	講義・実習 古西 補助
11	筋緊張検査	3	講義・実習 古西 補助
12	”	3	講義・実習 古西 補助
13	関節可動域検査（総論・夏期中の課題）	3	講義 古西
14	筋力検査（総論・夏期中の課題）	3	講義 古西

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>
教科書	理学療法評価学[第2版]	松澤 正著	金原出版	2004年 6200円+税
	新・徒手筋力検査法 [原著第7版]	津山直一訳	協同医書出版	2003年 6500円+税
	ベッドサイドの神経の診かた[第16版]	田崎義昭・他著	南山堂	2004年 7200円+税
参考書	Muscle Testing and Function(4th)	F.P Kendal Williams & Wilkins		1993年 10658円
	理学療法評価学	内山 靖編	医学書院	2001年 5800円
その他の資料				

【評価方法】 出席、小テスト、実技試験、期末試験（筆記）、その他	【履修上の留意点】 実技できるような服装で出席すること（4回～14回）
-------------------------------------	--